



えんぴつ型キーホルダーづくり

枝ってざらざらしてる・・・

桜は触ると堅いけれど、傷や排気ガスに弱いんだ。

コナラはカブトムシが樹液に集まるね。

森を大切にするためには切ることも必要なんだよ。

切った木は何に使われているかな。



ブース内は常に満席
幅広い年齢層の方に喜ばれました

NHK主催の環境キャンペーンECOパーク2012『学びの森』にこなら楽舎が出展しました。ワークショップで雑木林の手入れの必要性を伝える他、生田キャンパス内の環境保全の様子や、廃棄する植物を利用したカゴ等、学生が創意工夫している様子を展示で伝えました。

保全作業で出た間伐材でキーホルダーを作りながら、木の説明をし、自然に親しみを持ってもらうことを目的としたワークショップには2日間で約200人が参加しました。



『里山班』の間伐材のキーホルダーはサクラ、コナラ、エノキの特徴が活かされていました。『やさしいくらし』は廃材を利用することで森林保全につながっているエコキャップ活動の説明や自然素材のシュロの団扇を紹介し、来場者を楽しませていました。



環境活動に関心のある来場者の
質問に対応するこなら楽舎学生スタッフ

参加者の方から「自然が少なくなっていることは知っているが、雑木林の手入れをすることは知らなかった。」「近くの公園の草刈りボランティアをやってみようと思った。」「体験しながら知識を深めていく仲間がいてうらやましい。」などの感想がありました。



可愛いイラストで分かりやすく表現